

令和7年度 白根地域コミュニティ懇談会

◆開催日時：令和7年10月3日（金） 15:00～17:00

◆開催会場：白根地域生活センター 1F 体育館



<質疑概要>

白根地域生活センターについて

発言： 市は公共施設の再編を加速するとのこと。白根地域生活センターは築56年経過しているが現在の施設を建て替えるのか、別の場所に建てるのか。現時点での区としての考え方や方向性があれば教えてほしい。

回答： 来年度以降、早めに意見交換を開始したいと思っております。具体的な検討はこれからだと思っておりますが、何か良いアイデアがあれば、地域の皆さまからもご検討いただければと思っています。

白根小学校と小林小学校統廃合について

発言： 令和3年の「地域別再編案」では小林小学校は白根小学校に集約となっている。現時点での教育委員会の考えがあれば教えてほしい。

回答： 白根小学校、小林小学校ともに、児童推計によると児童数は減少するものの複式学級までは見込めず、単独で維持できると教育委員会は考えています。よって現時点で2校を集約する動きはありません。

白根高校への支援について

発言： 県教育委員会は「県立高校の将来構想」に基づき、学年あたり3学級以下の学校の統廃合を考えているようである。生徒は多くのボランティア活動に参加するなど、地域にとってなくてはならない学校である。区からも存続への後押しをしてほしい。

回答： 区は高校との連携協定を起点とした白根高校とまちづくり連携事業などを通して支援していきたいと考えています。

猛暑による夏の園芸作物の品質低下について

発言： 近年の猛暑の影響で作物が不良となっているが、区として具体的な対策があるのか。また、野菜の収穫減が価格の高騰に影響するため、事情を考慮のうえ対応を願う。

回答： 基本的には国や県、市全体として広域的に取り組む必要があると考えています。現在県を中心に関係機関で高温に強い品種の実証実験などを検討していると伺っています。また、県や市、区農業振興公社で施設や設備への支援を行っていますので、まずは区に相談していただきたいと思いません。

政府のコメ増産への政策転換について

発言： 国は26年夏頃までには政策の具体的な方向性を集約すると聞かすが、米の安定供給と米価安定のため、今後市での対策や方向性について教えてほしい。

回答： 米の安定生産については、農地の大区画化やスマート農業技術の活用、新規就農者への支援などを推進していきたいと思います。米価の安定については、国の対応が示された際は、生産者と消費者双方の理解の増進に努めていきたいと思います。

田植え不要の「乾田直播」について

発言： 乾いた田んぼに種をまく「乾田直播」の栽培方法に対し、国が補助金による普及支援を検討すること。市としての対応や方向性について教えてほしい。

回答： 8月に白根学習館において、南区創生会議としろね農業青年部主催によるトークイベントの中で乾田直播の最新情報が紹介されました。市としては国の動向を注視していくと思いますが、区としても何ができるのか考えていきたいと思っています。

旧白根配水塔の工事内容及び工程について

発言： 旧白根配水塔は昭和8年に完成し現在老朽化が著しい。今年度、白根まち歩き空間整備事業として予算計上されているが、今後の発注及び工事内容等を教えてほしい。

回答： 近年、外壁の剥離など安全面で心配なことが出てきたため、屋根や外壁の修繕を行います。昨年度には修繕に向けた設計が完了をしており、現在は工事の発注準備を進めています。具体的な工事内容がもう少し経たないと説明できないため、はっきりとした工期は言えませんが完了は来年度になると思います。

旧白根配水塔内の簡易トイレの設置について

発言： 芝やベンチが設置されているがトイレがないため不便をきたしている。今回の修繕工事の中で簡易トイレを設置してほしい。

回答： 現時点でトイレを設置するのは難しい状況です。ご不便をおかけしますが、近接する水道公園のトイレを利用していただければと思います。

介護施設について

発言： 介護を受ける人が増えてきているが、5年後、10年後はどのくらいの人数になるのか。介護する人は足りているのか。施設もどのくらいあるのか。そういう資料はあるか。

回答： 新潟市地域包括ケア計画で高齢化の現状や今後の予測などを確認できると思います。どの分野も人手不足の中で、市でも介護人材の確保に苦慮しています。福祉分野は賃金を上げたくても国の報酬によって決まってくるという課題がある中で、計画を見直しながら体制を整えていきたいと思っています。